

How to use (ComSoft Basic)



インストール後の 各種操作について

ComSoft Basic



By Help Desk



立ち上げ方法

インストール完了後、Windowsマークを押すと、“testo Comfort Software Basic 5.0”が見えます
クリックして、ソフトを起動します。ソフトが起動したら“計測器と接続”を押します

Step 2. USBケーブルを使ってPCと接続



PCとの接続

USBケーブルを使いますが、PC側と計測器側(ここでは計測器の例としてteso175 T1を使用します)では、コネクタ形状が違います←注意
手順は下記になります

- ・ testo175 T1の側面ネジを外す
- ・ USB miniBコネクタ接続
- ・ P C側は Type-Aコネクタを接続



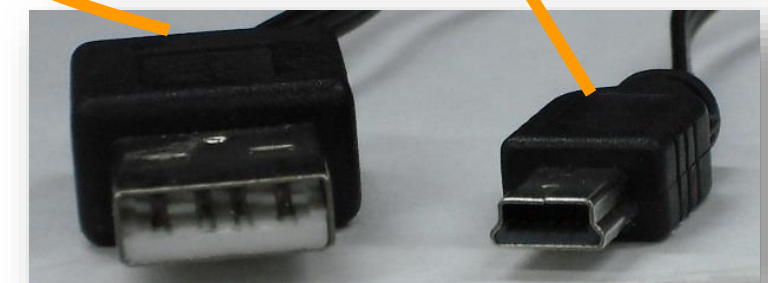
※ご注意

USBケーブルはお客様ご自身でご用意をお願いします
同梱されていません



PCへ繋ぐ

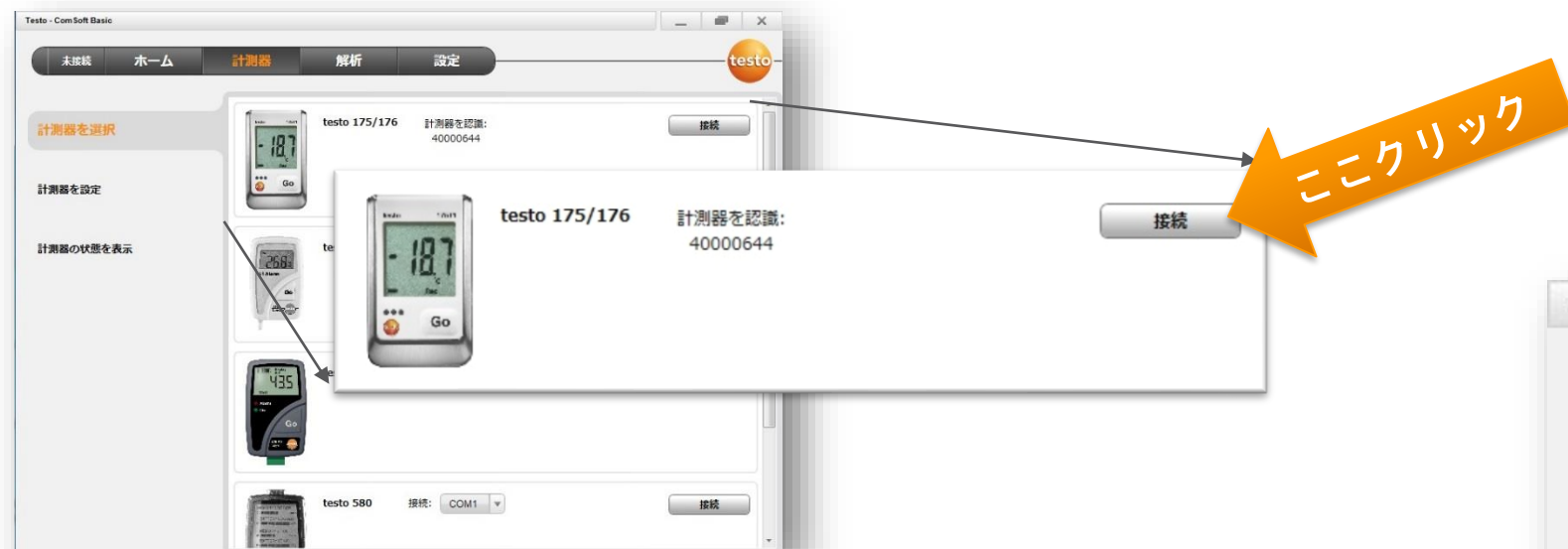
175へ繋ぐ



Type-A

miniB

Step 3. ソフトで接続の実行



接続の実行

計測器とPCをUSBケーブルで接続すると、自動認識してくれます
あとは“接続”をクリックするだけです!!

ここでの例はtesto175 T1ですが、他の機種 of 計測器も
同じように認識してくれます



Step 4. 設定の手順

The screenshot shows the '設定' (Settings) screen in the Testo ComSoft Basic software. The '開始条件' (Start Condition) section has 'PCスタート' (PC Start) selected. The '計測間隔' (Measuring interval) is set to 10 minutes. The '単位' (Unit) is set to '温度' (Temperature). The 'チャンネル設定' (Channel Settings) section shows 'TEST' as the channel name and 'サーミスタ(内蔵)' (Thermistor (Built-in)) as the sensor type. The '計測器へ転送' (Transfer to Meter) button is highlighted with an orange arrow and the text 'ここクリック' (Click here).

開始条件

- ☐ 開始日時
- ☐ 計測器のキースタート
- ☒ PCスタート

2018年05月2日 12:16:00

終了条件

- ☐ メモリフル
- ☒ ラップアラウンドメモリ
- ☐ 計測回数

1

テンプレート

テンプレート選択

テンプレートとして保存

テンプレートの削除

計測間隔

時間 分 秒

0 1 0

Measuring interval

時間 分 秒

0 1 0

単位

温度

補足説明

チャンネル設定

1

チャンネル名 TEST

センサタイプ サーミスタ(内蔵)

下限値 [°C] 0.0

上限値 [°C] 30.0

計測器から読み込み 計測器へ転送 計測スタート 計測ストップ

ここクリック 計測器へ転送

設定手順(例：10分間隔での測定をPCからスタートさせる)

- ・ 開始条件を“開始日時”から“PCスタート”に変更
 - ・ 計測間隔を“1分”から“10分”へ変更
- 終わったら、データを“計測器へ転送”

The screenshot shows the '本体プログラミング' (Main Programming) dialog box with a warning icon and the text 'すべての計測及び設定データを上書きします' (Overwrite all measurement and setting data). The 'OK' button is highlighted with an orange arrow and the text 'ここクリック' (Click here).

本体プログラミング

すべての計測及び設定データを上書きします

OK キャンセル

ここクリック

Step 5. 計測のスタート、ストップ



Step 5. 計測データの取り込み

ホーム 計測器 解析 設定

これをクリック

計測器を設定

計測器の状態を表示

プログラミング

開始条件

2018年06月1 10:21:18

終了条件

メモリフル

ラップアラウンドメモリ

計測回数

1

テンプレート

テンプレート選択

テンプレートとして保存

テンプレートの削除

測定時間

時間 分 秒

0 0 10

Measuring interval

時間 分 秒

0 0 10

単位

温度

°C °F

補足説明

開始/終了条件

計測開始/終了方法の選択

計測間隔

Set measuring interval for all measurement channels

計測単位

各チャネルの計測単位を選択

チャネル設定

各チャネルの名前入力、センサ選択、上下限値の設定

チャネル名

TEST

センサタイプ

サーミスタ (Pt100)

下限値 [°C]

0.0

上限値 [°C]

30.0

計測器から読み込み

計測器へ転送

計測スタート

計測ストップ

Testo - ComSoft Basic

testo 175 T1 201

0 - DEMO 40000644

ホーム 計測器 解析 設定

計測データの解析

計測データのインポート

ここをクリック

Testo - ComSoft Basic

testo 175 T1 201

0 - DEMO 40000644

ホーム 計測器 解析 設定

計測データの解析

計測データのインポート

ファイルを選択

C:\Users\lyt1039\TESTOJP-D\Desktop\DEMO_40000644_2018_06_08_13_20_46.vi2

機器名称

DEMO

シリアルナンバー

40000644

説明

データ数

204

シリアルナンバー

40000644

データをインポートしています

2018/06/08 13:21:54

C:\Users\lyt1039\TESTOJP-D\Desktop\DEMO40000644_2018_06_08_13_20_46.vi2

これをクリック

インポート開始

ソフト上に計測データを取り込む(インポート)

解析画面へ移動します

解析画面では、“計測データの解析”と“計測データのインポート”があります

“計測データのインポート”をクリックします

次に“インポート開始”をクリックします

計測データがソフト上に取り込まれます

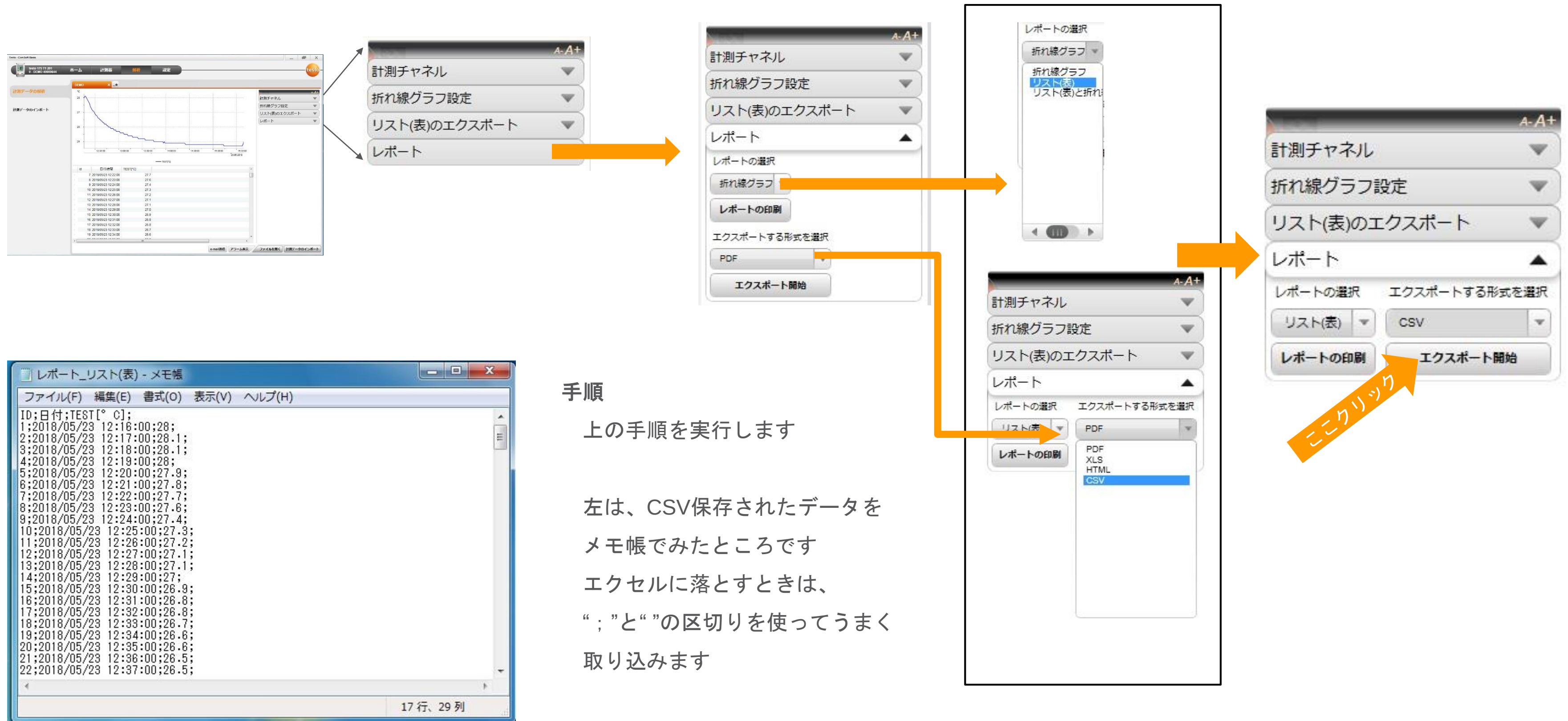
Step 7. 計測データの保存(ボタンの表示方法)

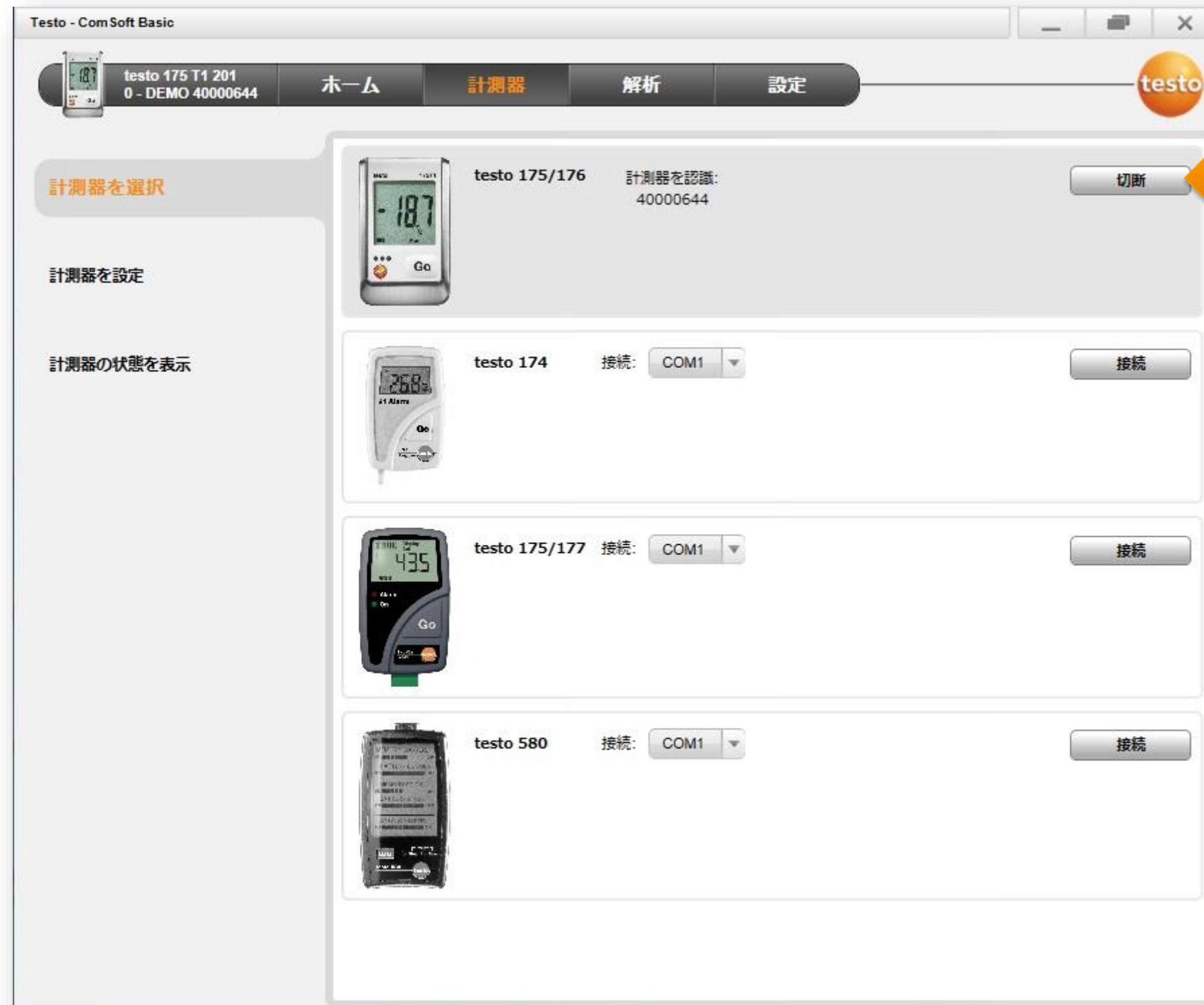
ここをクリック

保存を実行するためのボタン
右上の [ボタン] をクリックします
隠れていたボタンが表示されます

id	日付/時間	TEST[°C]
1	2018/05/23 12:16:00	28.0
2	2018/05/23 12:17:00	28.1
3	2018/05/23 12:18:00	28.1
4	2018/05/23 12:19:00	28.0
5	2018/05/23 12:20:00	27.9
6	2018/05/23 12:21:00	27.8
7	2018/05/23 12:22:00	27.7
8	2018/05/23 12:23:00	27.6
9	2018/05/23 12:24:00	27.4
10	2018/05/23 12:25:00	27.3
11	2018/05/23 12:26:00	27.2
12	2018/05/23 12:27:00	27.1
13	2018/05/23 12:28:00	27.1
14	2018/05/23 12:29:00	27.0

id	日付/時間	TEST[°C]
9	2018/05/23 12:24:00	27.4
10	2018/05/23 12:25:00	27.3
11	2018/05/23 12:26:00	27.2
12	2018/05/23 12:27:00	27.1
13	2018/05/23 12:28:00	27.1
14	2018/05/23 12:29:00	27.0
15	2018/05/23 12:30:00	26.9
16	2018/05/23 12:31:00	26.8
17	2018/05/23 12:32:00	26.8
18	2018/05/23 12:33:00	26.7
19	2018/05/23 12:34:00	26.6





計測器の取り外し

機器の取り外しは、計測器のページにある

“計測器を選択”をクリックします

- ・ 計測器がつながっているのが見えます
- ・ ”切断”をクリックします
- ・ ソフト上で切断がされてことを確認します
- ・ USBケーブルを取り外します

これで、無事終了になります

お疲れ様でした

- **ComSoft Basicを手に入りたい**

こちらのサイトからダウンロードしてください

https://www.testo.com/ja-JP/Software/downloads_software

- **電源を落とすにはどうすればいいの？**

電池を抜いてください。ボタンでの操作は出来ません （電池交換後は、ConSoft Basicでの設定が必須です）

- **電池交換後、電池残量がフルにならない**

電池交換時は、10分程度の放電をお願いしております

新しい電池を入れる時に、10分程度の時間をおいてから挿入ください

- **液晶画面に“rst”って出てるけど、これって何？**

電池交換時などでこの画面が出てきます。ComSoft Basicにつなぎ、計測器へデータ転送してください

- **計測中だけど、どうやって止めるの？**

ボタンでの停止は、出来ません。ComSoft Basicにつないで停止してください

- **電池がすぐになくなるけど**

カタログ上は、3年（計測間隔：15分、+25℃）となっていますが

動作環境（室温など）、計測間隔（1分など）でかなり電池寿命が異なります

ご理解ください

- **データは消えないの？**

電池交換では、データは消えません。

計測済データが消えるのは、計測器へのデータ更新作業。つまり、“計測器へ転送”を行うと、

保存されたデータが消えてしまいます。PCへの接続時には、必ず**データ保存作業**を行ってください